

令和3年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	2 学年 必 修	教科	地理・歴史	科目	日本史B	単位 数	2
教科書	詳説日本史B (山川出版)			使用教 材	改訂版詳録新日本史史料集成 (第一学習社) 新詳日本史 (浜島書店)		
授業 担当者名							

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中間 考 査	日本史学習の要点について 【第Ⅰ部】 【原始・古代の日本と東アジア】 第1・2・3章 古代国家の形成・推移・社会の変化 【第Ⅱ部】 【中世の日本と東アジア】 第4章 中世国家の形成と社会の変化	【歴史と資料】 遺跡や遺物、文字史料などの歴史資料の特性に着目し、資料の分析、史料の読解についての基本的能力を養う 【歴史の解釈】 律令国家の形成と解体過程を理解し、武家社会の成立過程と推移について考える。	1 2
	期末 考 査	第5章 中世社会の展開 日明貿易と国際関係 【第Ⅲ部】 【近世の日本と世界】 第6章 近世国家の形成 第7章 産業経済の発展	鎌倉期から室町期への社会の変化について学び、経済の発達と社会生活の向上と村落の自立の関係についての理解を深める。 【歴史の説明】 近世幕藩体制の特色について、歴史的事象に対する解釈を根拠を示し論理的に説明する。	1 6
一 学 期	中間 考 査	第8章 幕藩体制の変容 【第Ⅳ部】 【近代日本の形成と世界】 第9章 幕末の動乱と明治維新・殖産興業 立憲国家の成立 近代産業の発達・近代文化	幕藩体制下の諸産業の発展と町人文化の隆盛、社会体制の変化について、体制の動揺と関連させて考察する。 開国と幕府の滅亡課程を理解し、中央集権国家建設と近代国家の諸要素について考える。 殖産興業から産業革命の諸要素を学び、近代日本の経済・産業構造の特質を説明する。	1 2
	期末 考 査	【両大戦期の日本と世界】 第10章 政党政治の発展 大衆社会の形成 第一次世界大戦と日本 第二次世界大戦と日本	国際社会の中の日本の立場に注目し、両大戦の特質、相違点について理解する。 両大戦期における、文化的特質・国民生活の諸相を歴史的發展過程に関連させて理解・説明する。	1 8
三 学 期	学 年 末 考 査	第二次世界大戦と日本 【現代の日本と世界】 第11章 占領政策と諸改革・平和条約と独立 第12章 高度経済成長と科学技術の発達 第13章 国民生活の変化と現代の諸問題	占領政策と独立・復興の過程を学び、現代社会や国民生活の特色と現代に生きる私たちに課せられた問題点を明らかにし、考える。 【歴史と論述】 日本史学習で養った力を活用し、歴史的テーマについて資料を活用しながら探求し、考えを論述して歴史的な見方や考え方を身につける。	1 2
	計			7 0

評価の 観点・方法	定期考査、小テスト、レポート提出などを通じて、上記内容の理解について総合的に評価する。
--------------	---------------------------------------------